

TRUNK (HOTEL)

TRUNK(HOTEL) 2022 年度売上の一部を 5 団体に贈呈 コロナ禍の影響により活動を休止していた 2019 年度より 3 年ぶりに再開



株式会社 TRUNK（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長：野尻 佳孝）が運営するブティックホテル TRUNK(HOTEL)では、等身大の社会貢献「ソーシャライジング」をコンセプトに掲げ、開業以来「ソーシャライジング」との親和性が高い団体、企業へ向けて寄付活動を行っています。

今回、コロナ禍の影響により活動を休止していた 2019 年度より 3 年ぶりに再開しました。

寄付先につきましては、一般公募により選定させていただき、TRUNK(HOTEL)のキーエレメントである「ENVIRONMENT（環境）」「LOCAL FIRST（ローカル優先主義）」「DIVERSITY（多様性）」「HEALTH（健康）」「CULTURE（文化）」の5つのカテゴリの観点から従業員全員の意見を反映し 5 団体を選定、2023 年 4 月に 2022 年度の売上から総額 500 万円を寄付いたしました。

今回の寄付先選考において TRUNK(HOTEL)全社員参加のオンライン 1 次投票を行い、最終選考会でプレゼンテーションいただく 5 団体を決定しました。2023 年 3 月末に最終選考を実施。最終選考では有志社員約 100 名が審査員として参加し、各団体のプレゼンテーションを「ソーシャライジングとの親和性／活動内容／寄付金使用用途」の 3 項目について審査。

コンセプトに沿って同じ方向を目指すことができる下記 5 団体を、2022 年度寄付先として決定しました。

【TRUNK(HOTEL) 2022 年度寄付先】

合同会社渋谷肥料

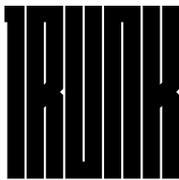
「渋谷肥料」は、渋谷を「消費の終着点」から「新しい循環の出発点」にシフトできないか？という問いを掲げるプロジェクトです。渋谷の事業系生ごみを肥料・堆肥化してそこから様々な商品やソリューションを生み出すことで、都市における廃棄→再資源化→供給→生産→商品化→流通→体験の循環に新たなモデルを確立します。

【寄付金使用用途】

サーキュラースイーツ®とサーキュラーコスメ®を実装するために活用予定。渋谷を軸にした循環から生まれた新商品が渋谷のお店に並んで皆様の手に届くことや、土とハーブを通じて感性が研ぎ澄まされるエリアを渋谷から広げていくことで、都市型のサーキュラーエコノミーをたくさんの人たちと一緒に創っていくことを目的とする。

TRUNK (HOTEL)

5-31 Jingumae Shibuya-ku Tokyo 150-0001 Japan T. +81-3-5766-3210 F. +81-3-5766-3225 M. pr@trunk-hotel.com



TRUNK (HOTEL)

円山町チャンネル・ラブホテルイノベーション

裏渋谷・ラブホテルに特化した価値の創造と向上を事業とした組織。円山町のもつ文化や歴史、そこに集まる人やもの、魅力を盛り上げたい。ラブホテルは負の遺産ではなく、日本の文化としてのポテンシャルを多く含んだ地域の遺産である。そして、“渋谷から世界へ。文化を体験として届けたい”という想いを胸に、メディアの運営や事業の創造に取り組んでいます。

【寄付金使用用途】

会社の法人登記費用・資本金として使用予定。また資本金の具体的な用途としては、裏渋谷プラットフォーム構想・ラブホテルマガジン「Lopen→」の企画・制作費用 40%、広告費用 60%として検討中。

チャリティーサンタ

チャリティーサンタは「子どもたちに愛された記憶を残す」ことを団体のミッションにおき、大人たちが子どもために手を取り合う社会の実現を目指している NPO 法人。今回選定したのは、困窮世帯の子どもの誕生日のお祝いにホールケーキを贈る「シェアケーキ」プロジェクト。子どもにとって「お誕生日おめでとう」という言葉は、あなたが生まれてきてくれて嬉しい、というメッセージでもあり、自分が大切な存在だと実感できる瞬間でもあると考えます。このプロジェクトを通して、子ども自身が誕生日を通して「自分が大切にされているという実感」を感じてほしい、と願っています。

【寄付金使用用途】

家庭に届けるケーキ代、寄付を増やす仕組み（広報費・ポスター・募金箱・協力ケーキ店の開拓等）に充当。誕生日は季節行事とは異なり、また子どもたちにとって大切なアニバーサリーであることから、一過性のものではなく継続的に行っていく。そのため、自分たち自身でも資金を獲得できる力をつけることが重要だと考え、寄付や共感を増やすための仕組みを構築する。

株式会社リンクプロデュース 障がい者自立支援事業

障がいを持つ子の親として、息子の成長と共に障がい者が置かれている環境の厳しさ・生きづらさを痛感。特に、親が老いた後の子供の将来には不安が残るなか、社会の役に立つ働き甲斐のある仕事を見つけ、収入を得て、自立した生活を送る姿を親は望んでいます。福祉事業所で働く障がい者は低賃金であり、自立した生活を送る事が出来ない現実を突きつけられ、『障がい者のご家族が安心して暮らせる環境をつくりたい』との想いから起業。企業から障がい者が出来る仕事を弊社が受注し、福祉事業所に配給する事により、障がい者の工賃向上・生きがい創出に取り組んでいます。

【寄付金使用用途】

障がい者による除草・清掃・農作業等の就労支援をプロデュースしています。夏場の熱中症対策のため『ファン付作業服』を購入し、15 福祉事業所へ寄付予定。

一般社団法人 Arts and Creative Mind

全国で表現活動をする障がいのあるアーティストや関係団体と協業し、障がいのある人の社会参加を促進し、文化・芸術によってより豊かで多様性に富んだ社会の実現を目指し、展覧会開催や農福連携など様々な活動を展開しています。

【寄付金使用用途】

下記内容展覧会で使用する動画および DM・冊子等クリエイティブの制作費として活用。

No Concept- 「THE WORLD」 A place where "No Concept" is allowed-

会期: 2023 年 7 月 15 日(土) - 8 月 27 日(日)

レセプション: 7 月 14 日 (金) 18 時~20 時

会場: GYRE GALLERY 東京都渋谷区神宮前 5-10-1 GYRE3F

2023 年度の寄付についての一般公募は 2023 年秋ごろを予定しております。応募開始につきましては、TRUNK(HOTEL)公式サイ
TRUNK (HOTEL)

5-31 Jingumae Shibuya-ku Tokyo 150-0001 Japan T. +81-3-5766-3210 F. +81-3-5766-3225 M. pr@trunk-hotel.com



TRUNK (HOTEL)

トより改めてお知らせさせていただきます。

TRUNK(HOTEL)ではこうした活動を通して、「人のため、社会のためになりたい」という想いを誰もが等身大で行動に移せる、持続可能でグッドテイストな社会貢献のソリューションを提供します。

◆ TRUNK(HOTEL)とは？

2017年5月、渋谷区神宮前にオープンしたブティックホテル。館内には客室、レストラン、ショップ、ラウンジが揃い、あらゆる人を受け入れるオープンな空間が広がる。TRUNK(HOTEL)は、「ENVIRONMENT（環境）」「LOCAL FIRST（ローカル優先主義）」「DIVERSITY（多様性）」「HEALTH（健康）」「CULTURE（文化）」という5つのカテゴリーに注力しながら、「一人一人が日々のライフスタイルの中で、自分らしく、無理せず等身大で、社会的な目的を持って生活すること」という「ソーシャライジング」をコンセプトに掲げる。

HP: <https://trunk-hotel.com> Instagram: @trunkhotel

Press Contact: TRUNK(HOTEL) PR ✉ pr@trunk-hotel.com